

「この1冊が、わたしを変える。」大人気のライト文芸レーベル スターツ出版文庫新刊 1月26日（金）より全国書店にて発売中

小説投稿サイト「野いちご」「Berry's Cafe」「ノペマ！」を運営するスターツ出版株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：菊地修一）は「スターツ出版文庫」の新刊を、1月26日（金）より全国書店にて発売開始いたしました。

■スターツ出版文庫新刊情報>> <https://novema.jp/bookstore/starts/202401>

■『ノペマ！』 <https://novema.jp/> ■『野いちご』 <https://www.no-ichigo.jp/> ■『Berry's Cafe』 <https://www.berrys-cafe.jp/>



『拝啓、私の恋した幽霊』

夏越リイユ(ナゴシリイユ)／著

萩森じあ／イラスト

税込726円(本体660円+税10%)

ISBN: 978-4-8137-1534-4

【あらすじ】 幽霊が見える女子高生・叶生。ある夜、いきなり遭遇した幽霊・ユウに声をかけられる。彼は生前の記憶がないらしく、叶生は記憶を取り戻す手伝いをする。ユウはいつも心優しく、最初は彼を警戒していた叶生も、少しずつ惹かれていき…。決して結ばれないことはわかっているのに、気づくと恋をしていた。しかし、ある日を境にユウは突然叶生の前から姿を消してしまう。ユウには叶生ともう会えない“ある理由”があった。ユウの正体はまさかの人物で——。衝撃のラスト、温かい奇跡にきつと涙する。

『残酷な世界の果てで、君と明日も恋をする』

水瀬さら(ミナセサラ)／著

岡虎次郎／イラスト

税込704円(本体640円+税10%)

ISBN: 978-4-8137-1533-7

【あらすじ】 高2の莉緒はあることから親友に裏切られ、学校での居場所を失くしていた。もう消えちゃってもいいかな——。と、歩道橋の手すりをつかんだある日、幸野悟と出会った。「また明日！」彼の言葉に、明日になれば、何かが変わるかもしれない…そう期待してしまう。翌日、莉緒と同じクラスに悟が転校してきたのをきっかけに、いつしか彼に惹かれていく。少しずつ日常が変わり始めてきたと思い始めたある日、悟の秘密を知ってしまい——。衝撃の事実で涙が止まらない、青くて痛い今を生きる君へ送る青春恋愛ストーリー。



青くて痛い、今を生きる君へ

スターツ出版文庫



『たとえもう会えなくても、 君のいた奇跡を忘れない。』

湊 祥(ミナトショウ)／著
Sakura／イラスト
税込715円(本体650円+税10%)
ISBN: 978-4-8137-1535-1

【あらすじ】 高校生・藍は、6年前の事故で両親を亡くしてから無気力になっていた。ところがある日、水泳大会の係を明るいクラスの人気者・蒼太と一緒にやることになる。何事にも一生懸命な蒼太に心を動かされ、少しずつ前向きさを取り戻す藍。「もう死ぬなんて言うなよ」どんな時も藍のことを守り、藍にだけ特別優しい蒼太に惹かれていく。でも、蒼太には、藍が遭った事故と関係する秘密があって——。ラストに隠された真実に涙!!



『愛を知らぬ令嬢と天狐様の政略結婚』

クレハ／著
凧かすみ／イラスト
税込671円(本体610円+税10%)
ISBN: 978-4-8137-1536-8

【あらすじ】 幼き頃に母を亡くした名家の娘・真白。ある日突然、父に政略結婚が決まったことを告げられる。相手は伝説のあやかし・天狐を宿す名家・華宮の当主。過去嫁いだ娘は皆、即日逃げ出しているらしく、冷酷無慈悲な化け物であると嘯かれていた。しかし、嫁入りした真白の前に現れたのは人外の美しさを持つ男、青葉。最初こそ真白を冷たく突き放すが、純粋無垢で真つぐな真白に徐々に心を許していき…。いつも笑顔だが本当は母を亡くした悲しみを抱える真白、特別な存在であるが故に孤高の青葉。ふたりは“愛”で心の隙間を埋めていく。



『偽りの男装少女は後宮の寵妃となる』

松藤かるり (マツフジカルリ) / 著
ボダックス / イラスト
税込715円 (本体650円+税10%)
ISBN: 978-4-8137-1537-5

【あらすじ】羊飼いの娘・瓔良は“ある異能“で後宮のピンチを救うため、宦官として潜入することを命じられる。男装し、やってきた後宮で仕えるのは冷酷無慈悲と噂の皇帝・鳳駕。しかし、何故か鳳駕は宦官である瓔良だけに過保護な優しさを見せ…。まるで女性かのように扱い好意を露わにした。彼に惹かれていく瓔良。自分は同性として慕われているだけにすぎない、と自身に言い聞かせるが、鳳駕の溺愛は止まらず…。まさか男装がバレている!?!「お前が愛しくてたまらない」中華風ラブファンタジー。



『黒龍の生贄は白き花嫁』

望月くらげ (モチヅキクラゲ) / 著
蓮水薫 / イラスト
税込682円 (本体620円+税10%)
ISBN: 978-4-8137-1538-2

【あらすじ】色彩国では「彩の一族」に生まれた者が春夏秋冬の色を持ち、四季を司る。しかし一族で唯一色を持たない雪華は、無能の少女だった。出来損ないと虐げられてきた雪華が生かされてきたのは、すべてを黒に染める最強の能力を持つ黒龍、黒耀の贄となるため。16歳になった雪華は贄として崖に飛び込んだ——はずが、気づけばそこは美しい花々が咲き誇る龍の住まう国だった。「白き姫。今日からお前は黒龍である俺の花嫁だ」この世のものと思えぬ美しい姿の黒耀に、死ぬはずの運命だった色なしの雪華は“白き姫”と溺愛されて…!?